

万ーに備えAED搭載

JA紀州 移動スーパーとくし丸

AEDは、意識、呼吸がない人を見つけたとき、機器から流れる音声通りに、パッドを張り付けると、自動で心電図を測定。心臓が正常に拍動できなくなっているのを検出すると、ボタン一つで電気ショックを行い、正常なリズムに戻すことができる医療機器。電源を入れれば、音声案内に従って操作するだけと簡単。必要がある場合のみ電気ショックが行えるの

JA紀州(芝光洋組合長)が事業展開している移動スーパー「とくし丸」に、心停止時、自動的に心電図の解析をし、必要があれば電気ショックを行い心臓を正常なリズムに戻す医療機器AEDが搭載された。ドライバーがAEDの使用や救命法を学んだ講習会の様子を紹介します。

で、誤った操作をする心配も少なくていい。とくし丸のドライバー6人は、AEDメーカーのオムロンヘルスケア(株)の古谷恵理さんを講師に、AEDを使っている救命方法を学んだ。倒れている人を見つけたら、反応や呼吸があるかを確認、周囲の人に119番通報やAEDの準備、応援者を呼ぶことを依頼する。呼吸がない場合はすぐに胸骨

AEDの使い方

自動体外式除動器 レスキューポート AED 10500の場合



① 電源を入れます

まず、電源ボタンを押して電源を入れます。すると、スピーカーから音声ガイドが流れます。これ以降は、音声とパネルのLED表示に従って操作してください。



② 除動パッドを貼る

線のつまみを引いてパッドの袋を引き出し、袋からパッドを取り出します。青い矢印を引き、パッドから裏のシートをはがして、除動パッドをパッドのイラストのとおり右胸と左わき腹に貼ります。電気ショックが必要かどうかは、AEDが判断します。音声ガイドに従って、胸骨圧迫も続けてください。



③ 「ショックボタン」を押します

電気ショックが必要ないと判断された場合、ショックボタンを押しても放電されません。電気ショックが必要と判断された場合は、「電気ショックが必要です。体から離れてください」「オレンジ色のショックボタンを押してください」と音声ガイドが流れますので、それに従って「ショックボタン」を押してください。その後も、音声ガイドに従って胸骨圧迫を続けてください。緊急隊が到着するまで電源は切らず、除動パッドは付け替えにします。

胸骨圧迫を実践練習する北岡さん



知っていますか 救命方法

倒れている人を見かけたら...

2015年ガイドライン対応

① 反応の確認



肩を軽くたたきながら大声で呼びかけます。

② 大声で叫び応援を呼ぶ



119番通報と、AED、応援者を呼ぶことを依頼します。

③ 呼吸の確認



胸と腹部の動きを素早く(10秒以内)で見ます。普段どおりの呼吸でなければ「呼吸なし」と判断します。

呼吸がなければ...



④ ただちに胸骨圧迫

ただちに、胸骨圧迫を行います。ひじを伸ばし、垂直に体重をかけ、成人は深さ約5cm、小児は胸の厚さの約1/3深さで押しこむように、1分間に100～120回のテンポで強く速く胸を押します(中断は最小にする)。胸を完全に元の位置に戻すために、圧迫と圧迫の間に胸壁に力が加からないようにします。

人工呼吸の技術と意思がある場合のみ、胸骨圧迫30回、人工呼吸2回のサイクルの繰り返しを行います。人工呼吸の技術と意思がない場合は胸骨圧迫のみを行います。



手の位置
上腕を肩の中央に置きます。



手の付け根で深さ約5cm沈み込むように押します。

⑤ すみやかにAEDを装着

AEDが到着したら、すみやかに装着します。

救命隊に引き継ぐまで、または傷病者に呼吸やいよるなどの目的のある仕事が終わるまで、胸骨圧迫と、できる場合は人工呼吸を続けます。



AEDによる心電図解析と電気ショックを行う際は、傷病者に触れないようにしてください。緊急隊が到着するまで、AEDの除動パッドは付け替えにしてください。

圧迫を始める。AEDが到着するまでに装着すると、一連の動きを練習用の人形を使って実践し、万が一に備えた。とくし丸は現在6台が稼働し、日高地方と田辺市龍神村の登録者宅約700軒に週2回訪問し、対面で商品を販売するのに加え、各市町と見守り協定を締結し、高齢者らの見守り活動を担っている。AEDは、心停止から一刻を争う状況で、救急車の到着までに行える重要な救命法となる。しかし、同時に胸骨圧迫を行い続けるには、周囲の人の協力が不可欠。命の現場では、誰もが恐れず、一歩踏み出す勇気が必要だ。

AED設置を示すステッカーを貼る庄野さん



講習を受けたドライバーは次の皆さん

1号車(美浜町、御坊市一部)＝前田真由美 2号車(日高川町、御坊市一部)＝北岡正敏 3号車(高城、清川)＝上田収一 4号車(由良町、日高町、美浜町一部)＝池田博之 5号車(御坊市、日高川町一部)＝庄野佳雄 6号車(田辺市龍神村)＝泉健二

高齢者らの見守りに強い味方



AEDの操作を学ぶ上田さん(手前)、泉さん



助手席にAEDを積み込む池田さん